

平成26年2月分 高知県の電力需要について

需要の概要

平成26年2月の販売電力量は、3億8千5百万kWh時、対前年比100.8%となった。

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	174	99.5	1,641	99.5	980	100.4	8,731	99.6
	電 力	37	103.2	342	100.3	157	99.3	1,576	98.8
	計	211	100.1	1,983	99.6	1,137	100.2	10,307	99.5
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	87	98.5	1,060	99.0	484	99.5	5,673	99.5
	産業用電力	87	105.2	1,038	103.2	742	99.4	8,934	98.5
	(再掲)大口電力	(59)	(107.6)	(689)	(104.6)	(575)	(98.9)	(6,893)	(97.8)
	特定規模計	174	101.7	2,098	101.0	1,226	99.4	14,607	98.9
販売電力量計		385	100.8	4,081	100.3	2,363	99.8	24,914	99.1

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	20.8	110.1	259.8	100.8
化 学	10.9	113.8	119.9	115.7
紙・パルプ	9.4	93.3	112.0	108.4
鋳 業	3.5	109.4	38.1	105.7
織 維	1.1	101.3	13.2	108.7
鉄 鋼	3.1	107.2	34.9	105.2
そ の 他	10.3	111.5	110.9	98.7
計	59.1	107.6	688.8	104.6

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、対前年比99.5%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、2月下旬の気温が前年に比べ高めに推移し、暖房需要が減少したことなどから、対前年比98.5%となった。

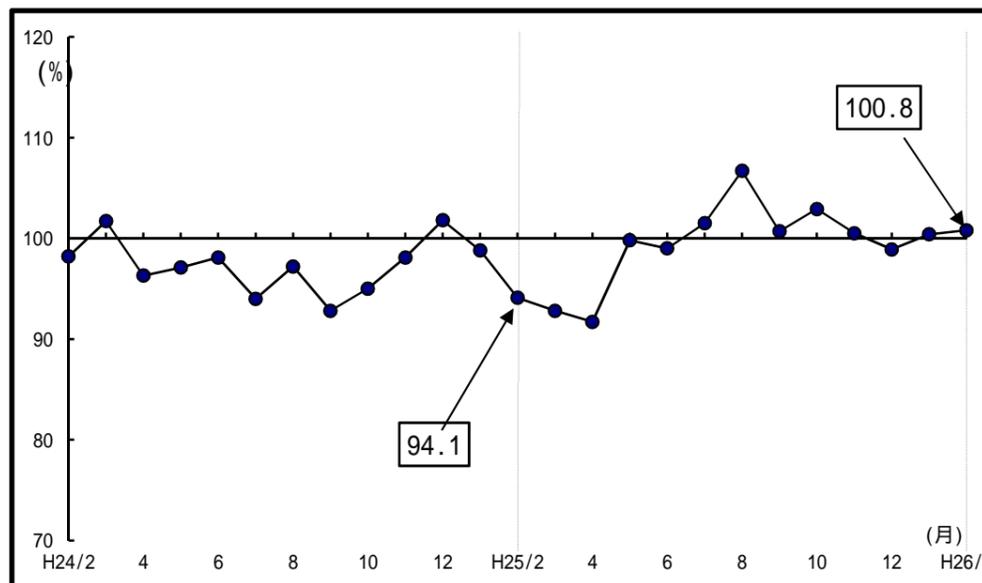
産業用の「大口電力」は、紙・パルプは前年を下回ったものの、他の業種が全て前年を上回ったことから、対前年比107.6%となった。

【参 考】

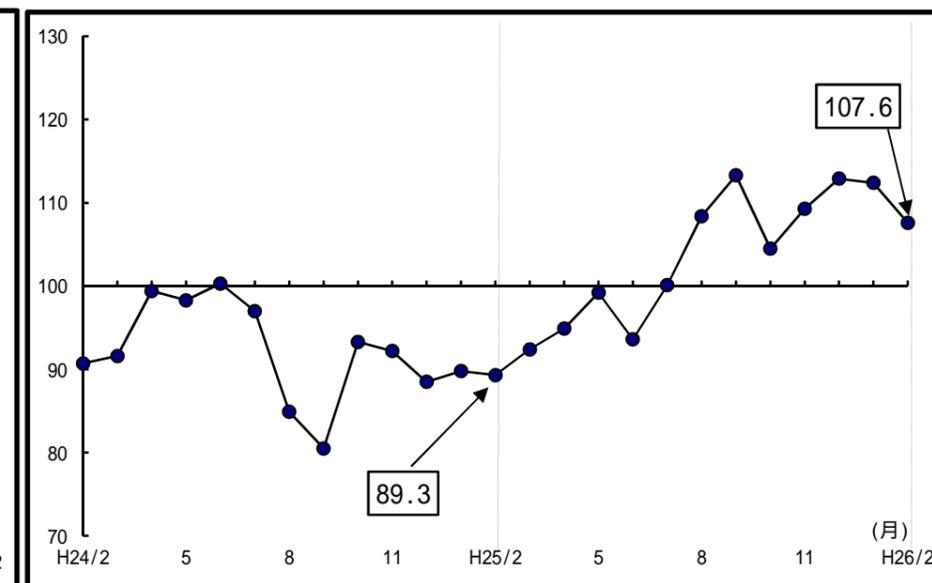
・ 販売電力量は、平成26年1月以降2ヵ月連続で、対前年比プラス(参考1)

・ 大口電力は、平成25年7月以降8ヵ月連続で、対前年比プラス(参考2)

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高知市内の平均気温 ()

	1 月				2 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	7.5	5.6	7.8	7.0	8.2	6.6	10.1	8.1
平年差	0.8	0.9	2.0	0.7	1.8	1.2	1.7	0.6
前年差	2.1	0.2	1.5	1.2	0.8	0.0	2.3	0.3